

アップルブランドの構築とその魅力

1130443 齋藤 幸治郎

高知工科大学マネジメント学部

1 概要

アップルというブランドは、ここ数年幅広い年齢層から支持されているブランドである。アップル社の歴史や、アップル社の製品の強みや成功例をブランドマネジメントの観点から考察し、またアップルというブランドに対するアンケートを取ることで、アップルブランドの魅力について考える。

2 背景

毎年、様々なブランドや新しい製品が発売され、時代の流れとともに流行の流れも日々変化していくこの現代社会で、ここ数年幅広い年齢層から支持されているブランドがある。その中でひとつ「アップル」というブランドである。アップルというブランドは、今や世界中で高い知名度を誇るブランドであり、多くのユーザーから愛されているブランドの一つである。少し外を歩いてみれば、iPod、iPhoneを始めとするアップル社の製品を持っている人を、容易に見つけることができる。そのぐらいアップル社の製品というものは、世に浸透しているのである。

しかし、これだけ浸透し、たくさんの支持を得ているにも関わらず、筆者自身、アップル社の製品は一つも持っておらず、アップルというブランドの魅力も全くわからないのである。

3 目的

なぜ人々はアップルというブランドに魅了され、アップル社の製品を買い求め続けるのか、ブランドマネジメントの観点からアップルブランドの魅力について議論していく。

4 研究方法

アップル社の製品の魅力や、アップルの創設者であり CEO であったスティーブ・ジョブズの製品開発や経営、人間性などを調べ、またアップル社自体の軌跡をたどっていくことなど、様々な角度からアップルというブランドが構築されたのかを調べて、そのアップルというブランドの強みや、人気の理由を探っていく。

5 結果

多くの人は、アップルのハイスペックな機能をそなえている製品や斬新なサー

ビスを期待している。過去にアップルが、多くの製品で彼らを驚かせ、期待に添える製品開発を行ってきたから現在も期待されているといえる。

<http://blab.jp/blog/?p=5079>

6 考察

アップルブランドの構築とその魅力の秘密というものは、アップルの斬新さによるものである。また、アップル設立から最近の成功までそのほとんどにかかわってきたスティーブ・ジョブズも型破りな人物で斬新な発想の持ち主だった。

彼の作る製品は、今までにないユーザーフレンドリーを実現していて、これまでの常識を覆すデザイン、ユーザーのライフスタイルをも変えてしまう新しいサービスなど、様々な斬新なアイデアで数々の成功をおさめてきた。

7 提案

今後も、人々のライフスタイルを変え得る斬新な新製品や新サービスを開発し多くの人を驚かせることに期待したい。

参考文献

- [1] ウォルター・アイザックソン (2011)
『スティーブ・ジョブズ』 講談社
- [2] オーウェン・W・リンツメイヤー (2006)
『アップル・コンフィデンシャル 2. 5
J 上・下』
- [3] アップル HP
<http://www.apple.com/jp/>
- [4] SONY HP
<http://www.sony.co.jp/>
- [5] Apple、Steve Jobs 氏の歴史&株価の推移を大公開！